

地域で活躍する企業が SDGsを実践

地域企業論を通して取組を検証



キーワード

地域企業 企業活動 地域貢献 CSR 静岡市産業振興プラン・プラモデル計画

○取り組んだきっかけ

地域に根差した企業は、地域の特性を生かした事業活動を行い、就業機会を提供するなど地域における経済の安定、地域住民の生活の向上や交流の推進に貢献しています。

地域企業が行っている地域貢献の取組を調査する中で、地域貢献とSDGsに親和性があることがわかりました。

○活動の目的

企業の地域貢献の取組や県・市の産業振興に関する計画を紹介することで、学生たちにSDGを身近に感じ、興味をもってもらうことを目的に授業を展開しました。

○具体的な内容

1 地域企業が実施している地域貢献活動はSDGsと親和性が高いことを企業の活動内容を通して紹介しました。企業の中ではSDGsに取り組むことにより、企業イメージの向上や優秀な人材確保につなげようとする効果を期待しています。

2 静岡市産業振興プラン・プラモデル計画を市職員から直接説明を受けました。計画の達成指標などにSDGsが深く関係していることがわかりました。静岡県経済産業ビジョンの施策展開にもSDGsとの関連性があることを説明しました。

3 学生からの「地域企業への振興策の提言」発表の中にも地域企業のSDGsの取組例やSDGsを生かした振興策の提言もありました。



○期待される効果

学生は授業を通して、地域企業が地域経済を支えているばかりでなく、地域のための活動を通じて地域に愛される存在であることを勉強してきました。

その地域企業のSDGsの取組を知ることで、学生一人ひとりがSDGsに関心を高め、その大切さを理解することにより、企業で活躍する人材に成長し、地域貢献活動・SDGs推進を担う人材となることを期待しています。



プラモデルの魅力を
まちの魅力へ



静岡市産業振興プラン・プラモデル計画

教員名 丸岡 浩三
所属学部・学科 法学部法律学科
職位 特任教授

連携先
静岡市経済局商工部 産業政策課・産業振興課